

**PASSION**  
FOR THE  
**BEST**

# 2014年度 第1四半期 決算説明資料

2014年7月29日(火)  
株式会社大和ネクスト銀行

# 決算の概要

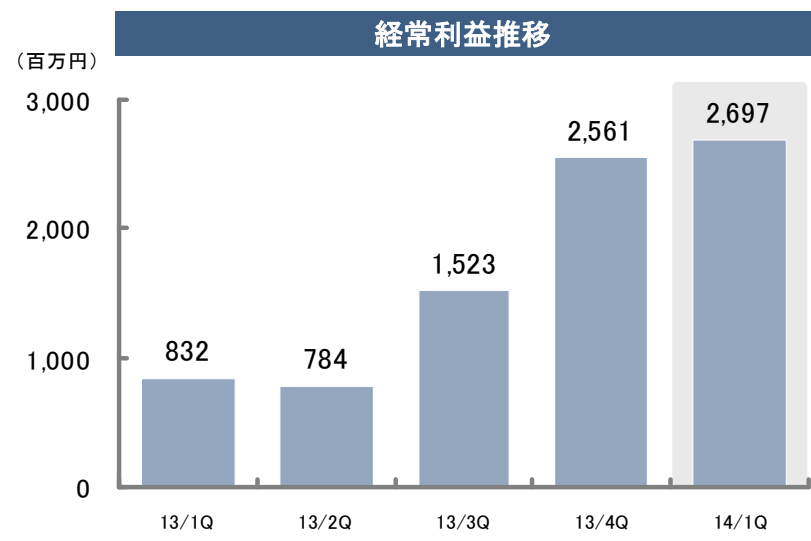
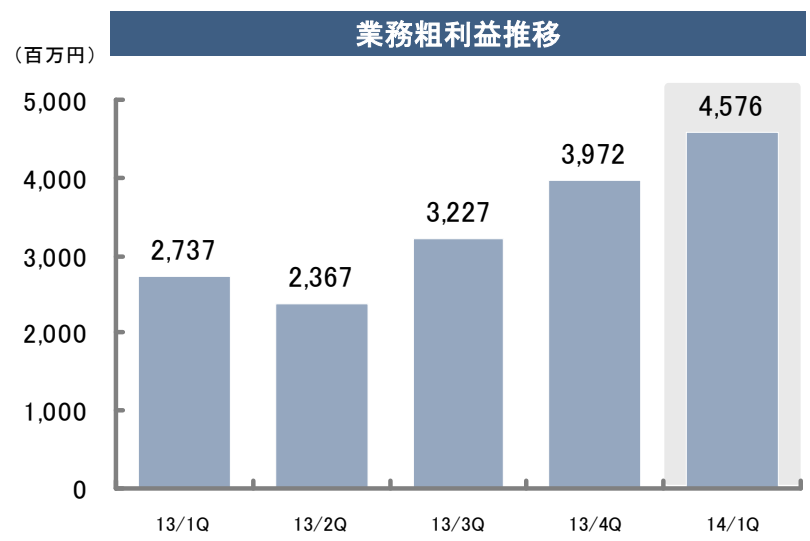
(単位:百万円)	FY2013				FY2014	対'13/4Q	対'13/1Q	FY2013
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	増減率	増減率	累計
業務粗利益	2,737	2,367	3,227	3,972	4,576	15.2%	67.2%	12,305
うち資金運用収支	3,888	4,159	4,307	3,656	5,323	45.6%	36.9%	16,012
うち役務取引等収支	-521	-525	-475	-488	-553	-	-	-2,011
うちその他業務収支	-628	-1,266	-604	804	-193	-	-	-1,695
営業経費	1,902	1,581	1,707	1,401	1,886	34.6%	-0.8%	6,593
経常利益	832	784	1,523	2,561	2,697	5.3%	224.2%	5,700
純利益	501	531	928	1,600	1,822	13.9%	263.4%	3,561

**業務粗利益:4,576百万円 (前四半期比+15.2%)**

- 四半期純利益で過去最高益を更新。
- ポートフォリオ調整に伴う売買損益を除いた実質的な資金運用収支は前四半期比増加。
- 役務取引等収支は、主に銀行代理店に支払う報酬を計上。

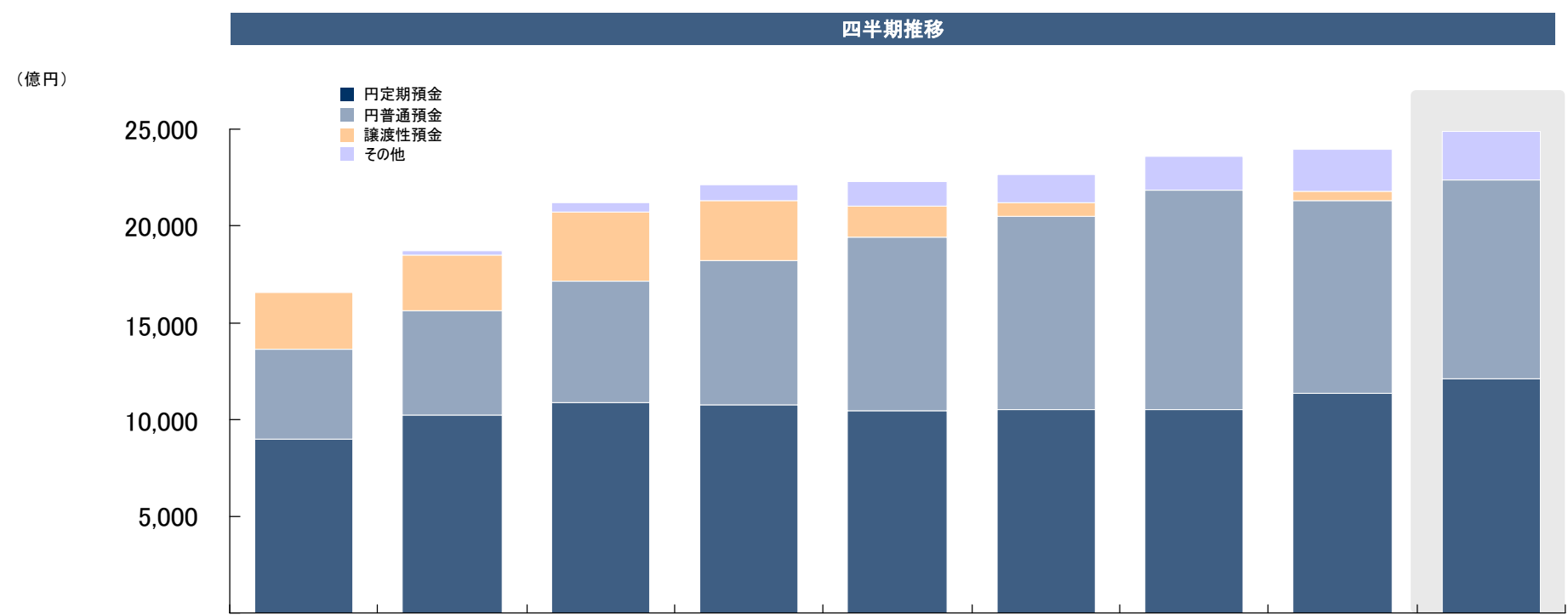
**営業経費:1,886百万円 (前四半期比+34.6%)**

- 預金保険料の増加及びキャンペーン実施に伴う広告宣伝費の増加が主因。



# 預金の状況

■ 預金残高(譲渡性預金を含む)は前四半期末比920億円の増加。



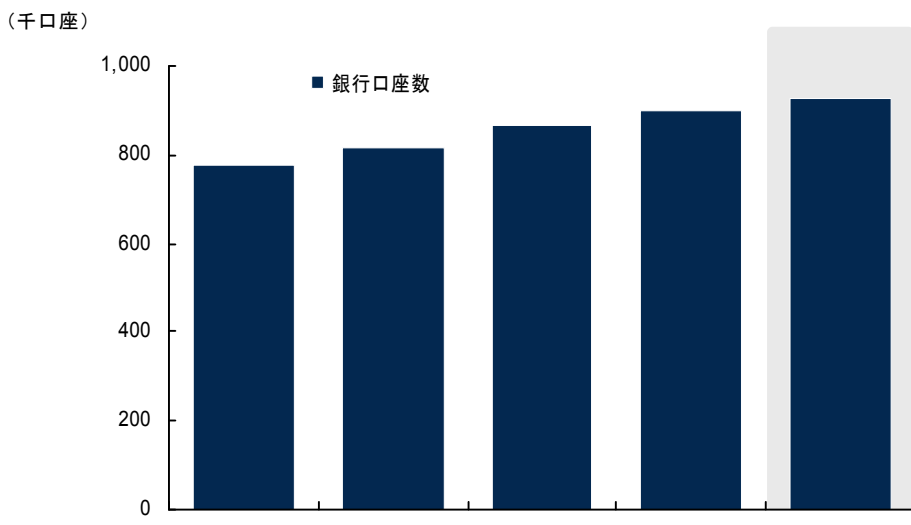
(億円)	FY2012				FY2013				FY2014
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
預金合計(※)	16,559	18,726	21,186	22,107	22,292	22,689	23,576	23,991	24,911

(※)譲渡性預金を含む

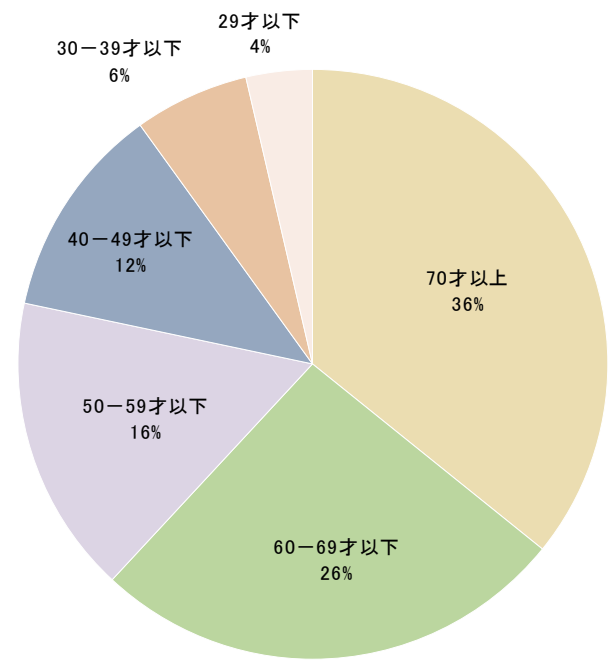
# 口座の状況

- 銀行口座数は前四半期比27千口座増加し、928千口座。
- ツインアカウント口座が9割以上を占めており、年代は60才以上が約6割、50才以上では約8割。

四半期推移



年代分布(個人のお客さま)



(※)ツインアカウント口座数

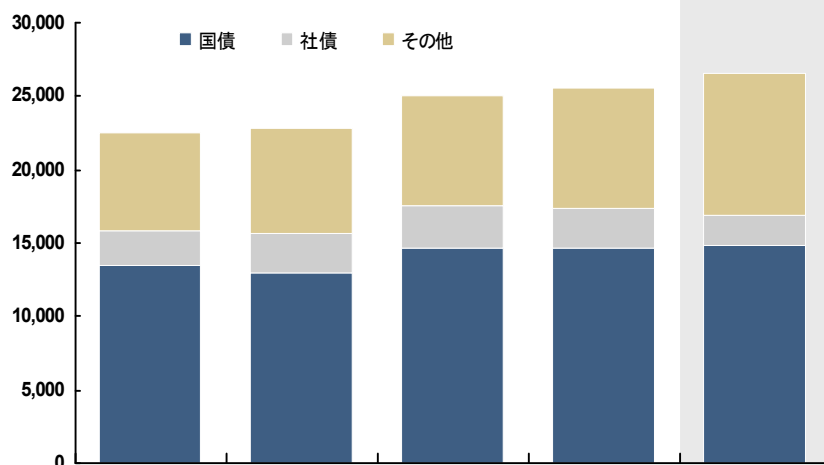
大和証券の総合取引口座と大和ネクスト銀行の銀行口座の両方を開設している口座数

# 有価証券の状況

- 有価証券に占める日本国債の比率は、2014年6月末時点で55%。
- 有価証券の大半は金利リスクをヘッジしており、変動金利の比率は2014年6月末時点で87%。
- 評価損益等は、2014年6月末時点で369億円のプラス。

## 四半期推移

(億円)



(億円)	FY2013				FY2014
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
債券	15,879	15,661	17,530	17,350	16,807
うち国債	13,453	12,948	14,678	14,634	14,874
うち社債	2,425	2,713	2,851	2,715	1,932
その他	6,657	7,161	7,517	8,161	9,855
<b>有価証券合計</b>	<b>22,536</b>	<b>22,823</b>	<b>25,047</b>	<b>25,511</b>	<b>26,662</b>

## 変動・固定比率

%	FY2014
	1Q
変動金利	87%
固定金利	13%
<b>合計</b>	<b>100%</b>

(※)有価証券及び貸出金の合計。なお、投資信託を除く。

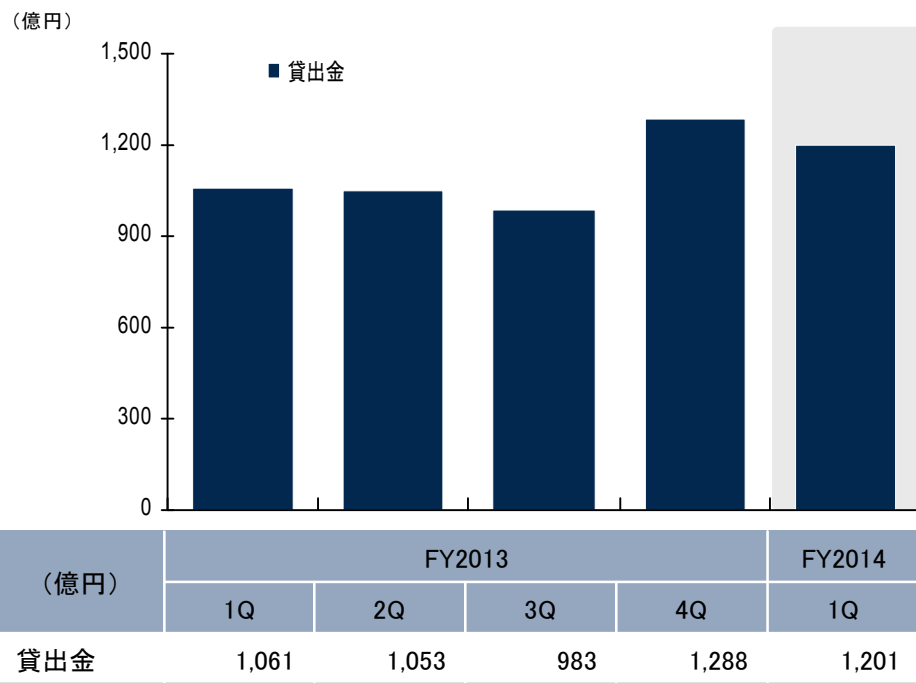
## 評価損益等

(億円)	FY2014
	1Q
有価証券評価損益	752
デリバティブ評価損益・その他	△382
<b>評価損益等</b>	<b>369</b>

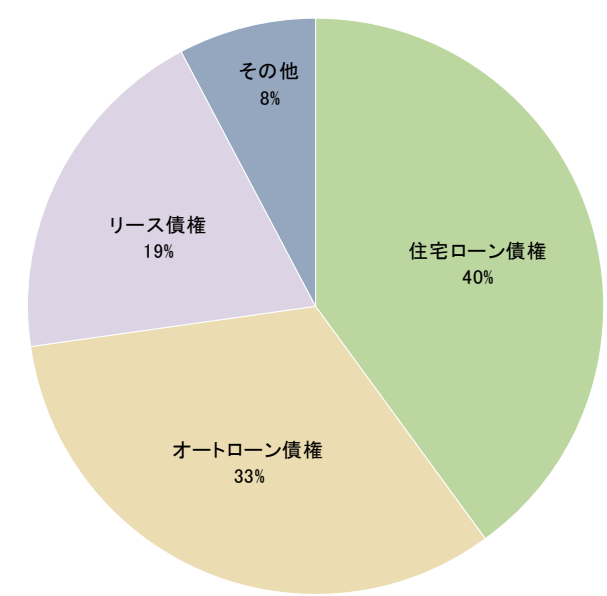
# 貸出金の状況

- 貸出金残高は、前四半期比87億円の減少。
- 貸出金はほぼ全てが資産流動化ローンであり、裏付資産は住宅ローン債権及びオートローン債権が約7割を占める。

四半期推移



資産流動化ローン(裏付資産別の割合)



# 財務基盤の状況

- 2014年6月末時点の自己資本比率は、36.38%。

